



2024-25年度 RI会長
ステファニー A. アーチック



No.3584 3月4日(火)

● 本日の卓話

「古代豪族紀氏の研究」

紀 俊 崇 会 員

● 次週の卓話

「明治紀州人の生き方に学ぶ」

株式会社ちひろ 代表取締役
西 廣 真 治 さん

● 先週の例会記録

- ✦ロータリーソング 日も風も星も
- ✦ビ ジ タ ー 紹 介 東京中央より北崎隆さん
- ✦出 席 報 告 (会員数76名、免除会員1名)
本日出席(2/25) 52名 68.42%
- ✦メ イ キ ャ ッ プ 有田へ3名、和東へ4名
- ✦S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、松尾泰明さん、
垣本英作さん、脇坂三蔵さん、瀬川良浩さん、
依岡善明さん、森下展行さん、中村栄三さん、
桧畑直尚さん、岩西智宏さん、中野智一さん

本日合計 ¥49,000 今年度累計額 ¥1,486,000

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、松尾泰明さん、垣本英作さん、脇坂三蔵さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、松尾泰明さん、垣本英作さん、脇坂三蔵さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、松尾泰明さん、垣本英作さん、脇坂三蔵さん、瀬川良浩さん、野志幸生さん

3月は水と衛生月間です
世界ローターアクト週間



誕生日お祝い

● 会長あいさつ

会 長 野 井 和 重



【相棒】

みなさま「相棒」と聞いてまず何を思い浮かべますか。語源は江戸時代にさかのぼり、かごを担ぐときの相方を「相」の「棒かつぎ」で相棒と呼ぶようになったそうです。どちらが上司とか部下とかではなく、どちらかに不具合が生じると籠は前にすすみません。ロータリークラブに置き換えるとそれはまさに幹事を指すとおもいます。今日は相棒が不在ですのでこんなお話をするのですが、2017-18で瀬川会長の幹事をさせていただくときに「会長と幹事になったらその繋がりは一生涯ものです。よろしくお願ひします」と言って頂きました。とても嬉しかったことを今も鮮明に覚えていて、その時のご恩を次の世代へも繋ぎたいと思っています。そもそも松井幹事をロータリークラブに誘った経緯は、いつの日か「長」という職責がめぐってきた場合の事を想像し、自分の相棒は松井君しかない。と常々思っていたので数年断り続けられたものの、やっとのことで5年前に口説き落とし「私がもしいつか会長になった時には幹事を御願ひします」と依頼しました。松井君はその時の話をいまも「だまされた！」と面白可笑しく話してくれますが、本当に相棒になってくれたこと、そして『息が合う』とはまさにこのことと感謝しかありません。そしてS.A.A.の中野君はもともと松井君の相棒でありまし

たので、クラブに勧誘した際には会場監督は中野君にお任せする、とも決めていました。会長幹事が「ちゃんとちゃんと！」とうるさいB型ですので、A型の中野君には大変な心労をかけているものと思いますが、本当に素晴らしいトリオで今年度を気持ちよく泳がせていただいています。会長幹事の性格上、会員のみなさまには不愉快な感覚を覚えられることも多々あることは十分承知しています。ご迷惑をおかけしますが松尾年度にむけもう少し「ちゃんとちゃんと！」を続けていきますので、皆様よろしくお願ひします。松井幹事、中野S.A.A.これからも宜しくお願ひします。本日代役の垣本今年度幹事、岩西次年度会場監督も、本日はよろしくお願ひいたします。みなさま有難う御座いました。

会 長 報 告

2月23日、ロータリークラブは120周年を迎えました。120年前、明治38年(1905)は日露戦争がありました。国際ロータリークラブのマリオ・セザール・マンティス・デ・カマルゴ会長エレクトは2月10日の国際協議会において次年度の計画概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして、「よいことのために手を取りあおう」とメッセージで呼びかけました。色々と急速に変わっていく国際ロータリーであります。それに従いながらも和歌山ロータリーの誇り、歴史、伝統をもって行動していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (田辺東RC、高野山RC)
- 2/16和歌山中RC山下会員がご逝去されました
- 次年度版ロータリー手帳の申込について (本日まで)
- 3/1インターシティミーティングの開催 (@アバローム紀の国)
- 3/11次年度理事予定者会議の開催
- 4/5市堀川清掃ウォーキング開催 (南RCより)
- 4/11南RCとの合同夜間例会 (@ダイワロイネットホテル)
- 5/5~7台湾板橋RC訪問

卓 話

前向きな言葉がけ『ペップトーク』で和歌山を元気に!



中野 律さん

皆さんは「言葉の力」を信じますか? 「言葉の力で和歌山を元気にしたい!」と、現在は、ペップトークを使ったコミュニケーションを解説するセミナー講師をしています。ペップトークとは、アメリカ発祥のコミュニケーションスキルです。スポーツの試合前に、監督やコーチが選手に対して行う激励のショートスピーチが代表例です。

2019年までの20年間、大学受験予備校の副校長をしていました。『どんなことがあっても最後まで一緒に走りぬく!』という覚悟で、前向きな言葉をかけ続け、約4千人の生徒を送り出しました。当時は分かっていませんでしたが、あの日々の言葉がけがペップトークだったので。

今は自分にもペップトークを心がけています。ニックネームを『リッツ』としました。あのリッツ・カールトンのリッツです。気品と風格に憧れ名乗らせてもらっていま

す。名前が変わるだけで気分や行動が変わりますね。ペップトークを学んで『なりたい自分で生きてみよう』と心が決まり、念願だった茶髪や旅館の女将にも挑戦しました。今はこれまでとはちょっと違う生き方がお気に入りです。

今後は、やる気を引き出す言葉がけで、和歌山に“元気でヤンチャな大人”を増やしたいと思っています。それは同時に若者の勇気になると思うからです。

言葉の力で未来は変わる!

誰もが自分に自信と誇りを持ち、何事にもチャレンジできる、そんなイキイキ社会実現のために、前向きな言葉を届け続けます。



(左)野井会長、卓話ゲスト 中野 律さん

3月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

3月	タイトル	卓話者
4日	「古代豪族紀氏の研究」	紀 俊崇 会員
11日	「明治紀州人の生き方に学ぶ」	株式会社ちひろ 代表取締役 西廣真治さん
18日	「外部卓話」	近畿大学附属和歌山高等学校・ 中学校 校長 川合廣征さん
25日	「外部卓話」	特定非営利活動法人WITH DOG 理事長 徳丸希和さん

2025-2026会長松尾泰明君・幹事垣本英作君・S.A.A.岩西智宏君を励ます会開催される!!



次期会長
松尾 泰明 君



次期幹事
垣本 英作 君



次期 S.A.A.
岩西 智宏 君

2025年2月18日(火) 18:30~ 葵庭園にて

